

基本情報			
氏名	中国語名	黄微波	
	英語名	Huang Weibo	
性別	男	生年月日	1963,08,08
職業	教授	所属	効能材料研究所所長
研究領域	制振材による減振、ノイズ低減及び特殊効能材料研究	専門領域	高分子材料、防災減災及び防護
メールアドレス	contact@polyurea-jp.com	事務電話番号	03-6381-5305



発行: 2018-05-14

黄微波、博士、教授、博士生指導士、長期にわたり制振材による減振やノイズ低減、ポリウレア塗布弾性体による防護技術、防災減災システム、防護領域の研究に従事している。

国家自然科学基金プロジェクト、国家“九五”～“十五”国防軍工科技攻関プロジェクトなど国家級のプロジェクトを 16、部級の科学研究プロジェクトを 20 及び京滬高速鉄道、青島地下鉄など重大な工事プロジェクトを主導し、わが国の新型スマートシティのより早い発展と建設のため、海洋環境下の重要基礎設備において求められる長期間の防護のための新型防護材料の研究開発を行い、軌道交通における減振とノイズ減少材及びその技術、防爆抗爆材及びその技術の開発に携わった。また、無溶剤を機械噴射することで迅速に固化させ、表面に緻密かつ継ぎ目の無い塗膜を形成することを実現した。そのコーティング構造は高弾性、高強度で耐衝撃性、耐摩損性、耐擦傷性、引き裂き抵抗性、耐根性、耐腐食性、耐海水性を持ち、極端に劣悪な気候に耐える性質にも優れ、安心して長期使用でき、初めて「1 度の施行で、100 年メンテナンス不要」という全寿命防護理念を掲げました。「青島地下鉄総合減振技術研究」等の重大な横向き課題(企業、事業単位の問題)に対しては、拘束層理論を創造的に軌道交通の減振、ノイズ低減及び建築物の耐震構造に応用し、列車の運行中に発生する騒音などの被害を効果的に減らし、既に青島地下鉄 3 号線、11 号線などでその理論を応用することに成功している。

上述の研究に基づき、氏は世界で初めてのポリウレアの専門書『スプレーポリウレア弾性体技術』を出版し、国家、業界内におけるポリウレア関係のスタンダード、規範をいくつも主催、起草した。国内外で高い水準の論文を 200 以上発表し、申請した国家特許 50 以上、国家発明三等賞、国家科学技術進歩三等賞、中国石油と化学工業科学技術進歩二等賞、中国特許優秀賞など数多くの賞を受賞。認可された発明の特許は 20 以上、著書は 6 である。

国務院政府の特殊手当を受給、国防科学技術工業委員会に突出して貢献した若き専門家であり、全国化工科技先進事業従事者、山東省優秀青年知識分子、江蘇省高レベル創造創業人材等栄誉ある称号を持つ。